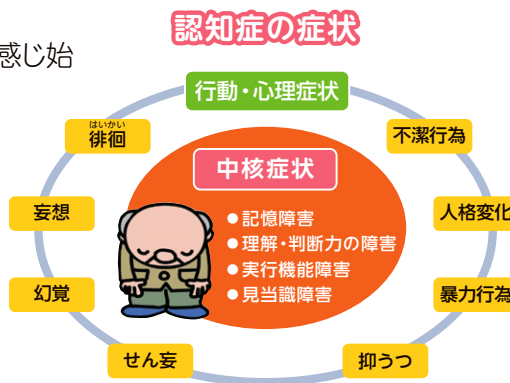


認知症ってどんな病気？

認知症は、なんらかの原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることで、これまでの記憶や考えるなどの認知機能が低下し、日常生活を送るうえで支障が出てくる状態のことをいいます。症状は、もの忘れ・被害妄想・幻視（見えないはずのものが見える）など、一人ひとり違います。

認知症のかたは、誰よりも早く認知機能の低下を感じ始めます。「自分が認知症のはずがない」「人に知られるのが恥ずかしい」などの理由で助けを求められず、大きな不安を抱えている場合があります。しかし、今まで通りの生活を続けることが安心につながります。また、認知症は一部の症状を除き、治すことはできませんが、服薬や周囲の対応などにより進行を緩やかにすることができます。



認知症のかたや家族への支援をご紹介します

1. 認知症初期集中支援チーム

市では、認知症を早期発見・対応するため、認知症の知識を持つ医師・医療職・福祉職員からなるチームを編成しています。

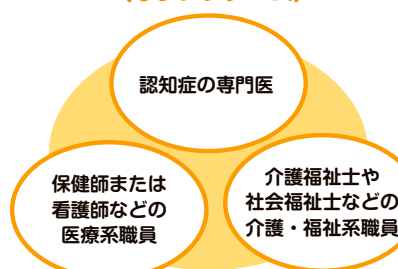
●チームの対象者は？

認知症が心配されるかたや、認知症の症状があり対応が難しいかたが対象です。

●チームの活動内容

対象者とその家族などからの聞き取りをしたうえで、チームで会議を行い支援の方針を決定します。

対象者が医療や介護サービスへつながることを目標に支援します。支援期間は最長6か月間です。

認知症初期集中支援チーム
(オレンジチーム)

3人1チームで支援します



2. 認知症のかたを見守る ～認知症サポーター養成講座～

認知症は誰でも発症する可能性があります。認知症の症状を悪化させないためには、周りのかたが症状・薬・認知症のかたへの接し方などについて正しい知識を持ち、温かく支援することが大切です。

認知症になっても誰もが住みやすい地域となるよう、認知症について知る機会をもってみませんか。5人程度の少人数から講習会を行いますので、ぜひ連絡してください。

3. 認知症カフェ『喫茶たちばな』

認知症のかたやその家族・地域住民のかたが「認知症」を意識せずに交流でき、認知症への理解を深め、偏見をなくす場として認知症カフェ『喫茶たちばな』を開いています。

開催日時 偶数月の第3水曜日（午後1時～4時） ※次回10月15日（水）

開催場所 保健福祉センターひだまり 2階・ひだまりホール

認知症関連の本の紹介
(R6年度)認知症のかたの作品紹介
(R6年度)認知症
月間

鳥羽市立図書館特設コーナー

期 間 9月3日（水）～30日（火）

場 所 図書館入口付近

内 容 ①認知症関連の本の紹介 ②認知症のかたの作品紹介

～図書館にお越しの際は、ぜひご覧ください～

身近な
相談場所

●地域包括支援センター

TEL 25-1182

●松阪厚生病院 認知症疾患医療センター

TEL 0598-29-4522

●三重県認知症コールセンター

TEL 059-235-4165